

## 「開発段階のソフトウェア評価改善に関する調査研究」の 対象教育用ソフトウェアの募集について

本事業は、日本自転車振興会の競輪の補助金を受け財団法人コンピュータ教育開発センター（以下、CEC）が実施します。

### 1. 事業の趣旨

本調査研究は、ソフトウェアメーカーの開発段階にある教育用ソフトウェアについて、教育関係者等により構成される委員会にて教育現場の意見を聴取し、その後の製品化に当たり参考となった事項を抽出記録することにより、今後の教育現場の意見を反映させた教育用ソフトウェアの開発を支援・促進するものです。

### 2. 事業の内容

- (1) 開発段階にある教育用ソフトウェアについて募集し、学校種別・教科・主たる利用想定者を勘案して 2～3 種類に類型化したうえで、対象ソフトウェアを全体として 10 本程度選定します。
- (2) 対象ソフトウェアについて教育現場の意見を聞き取るために、学校の教員および教育関係の有識者により構成される委員会を設置開催します。
- (3) 委員会の開催は、概ね平成 15 年 7 月より平成 16 年 1 月までの間実施し、原則として 1 ソフトウェアについて 1 回開催します。
- (4) 対象ソフトウェアの開発者は、委員会において内容説明を行い、それに対して得られた意見に対して、製品化に当たり参考とした事項を事後に委員会に報告します。
- (5) CEC は、開発者より提出された対象ソフトウェアの報告を基に、報告書としてまとめます。
- (6) CEC は、Web 上にてその成果を公表します。

### 3. 応募要件

- (1) 開発段階の教育用ソフトウェアとは、近い将来製品化を予定して開発している学校教育現場での利用を想定している教育用ソフトウェアであり、委員会において試作品の実演をすることができるものとします。対象ソフトウェアとしては、新規製品のほか、既存の教育用ソフトウェア製品の機能アップや、一般向けソフトウェア製品であって学校教育用に特化を計画しているものも含むものとします。
- (2) 委員会は、原則として CEC 内にて開催します。
- (3) 委員会にて実演するために使用する機材として、CEC にてパソコン、液晶プロジェクタ、スクリーン、インターネット接続機器を準備しますが、不足する機材は応募いた

だく企業にご準備いただきます。

- (4) 委員会実施後、遅くとも平成 16 年 1 月末までに対象ソフトウェアについて、委員会に報告を提出できるものとしします。

4. 応募方法

対象とする教育用ソフトウェアとして応募しようとする者は、別紙様式の「応募用紙」に必要事項を記載し提出してください。

5. 募集・選定スケジュール

- (1) 応募の締め切りは、平成 15 年 6 月 30 日(月)(必着)とします。  
(2) 対象ソフトウェアの採択は、平成 15 年 7 月上旬を目途に行います。

6. 応募先および問合せ先

財団法人 コンピュータ教育開発センター 業務部

TEL 03-3593-1802

FAX 03-3593-1806

E-mail gyomu@cec.or.jp

(参考)実施スケジュール

平成 15 年 5 月	募集開始
6 月 30 日	応募締め切り
7 月	対象教育用ソフトウェア決定 委員の委嘱
7 月以降	
~ 1 月	委員会開催(10 回程度)
1 月末	対象ソフトウェア報告提出
3 月	報告書完了

以上

別紙

CEC「開発段階のソフトウェア評価改善に関する調査研究」の  
対象教育用ソフトウェア応募用紙

応募会社名					
所属					
役職名・氏名					
連絡先		TEL	FAX		
		E-mail			
ソフトウェア名					
内 容	対象校種	小学校	中学校	高等学校	特殊教育
	教科等	教科用	教務・校務用	その他( )	
	主とした想定利用者	教師用	児童生徒用	その他( )	
	開発分類	新規製品	バージョンアップ製品	市販製品の教育向け特化	その他( )
	製品の概要				
委員会開催希望時期		7月～9月	10月～11月	12月～1月	
参加を希望する委員	校種	小学校	中学校	高等学校	特殊教育
	教員種別	小学校教員	教科・専科の教員(教科名 )	校務・教務担当教員( )	その他( )
その他要望事項					

(注) 選択項目の記述は、複数選択可